

ひだかしんきん 地区内経済概況



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

目

次

業種別総括		25年10月
-------	-------	--------

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
トピックス		8
インフォメーション		9

〔漁業〕

- ・ 10月の総水揚げは、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は同比減少となった。
前年に比べ、昆布、たら、ししゃも漁等で減少した。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 北海道市場の今シーズン最後の競走馬市場「オータムセール」（日高軽種馬農協主催）が、10月 7日から 9日までの 3日間、新ひだか町静内神森の同市場で開催された。
当歳馬と 1歳馬合わせて 728頭が上場、当歳馬 7頭、1歳馬 383頭を売却。総売上、売却率は前年を上回った。
- ・ 浦河産メイショウマンボが、春のオークスに続き秋華賞（G I）でも優勝した。
- ・ 平成25年産米における日高の作況指数は「104」で予想収穫量は 7,810ト_ンが見込まれる。
作付面積は、前年比 50ヘ_{クタール}減の 1,550ヘ_{クタール}。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は 610 百万円で、前年を上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中総請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は 2,360 百万円で前年を上回り、4月～10月の累計でも上回った。
10月の工事としては、三石港及び浦河港の静穏度向上を図るためのケーソン製作工事等が行われている。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は 14 件で、前年を下回った。

〔卸・小売業〕

- ・ コンビニ店、スーパーでは気温の低下に伴い、おでんや鍋物用の食材の売上が伸びた。
天候不順等による生育不良で、野菜が相場高になっている。
- ・ 新ひだか町にある家電最大手のヤマダ電機が、11月 4日に静内店を閉鎖する。
- ・ 様似町で 20日に、地域商品券（20%プレミアム付）2千万円分が発売された。
- ・ 新車月間登録台数（新冠～えりも地区）は 152台。前年同月比 2 台増加した。

〔観光〕

- ・ えりも町では、収穫の秋の感謝祭「えりも海と山の幸フェスティバル」が 6日、国道沿いのえりもスポーツ公園で開かれた。サケのつかみ捕りやミニS Lの運行、もちまき大会、特産品の販売等で会場は賑わった。

〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、ともに前年、前月の倍率を上回った。

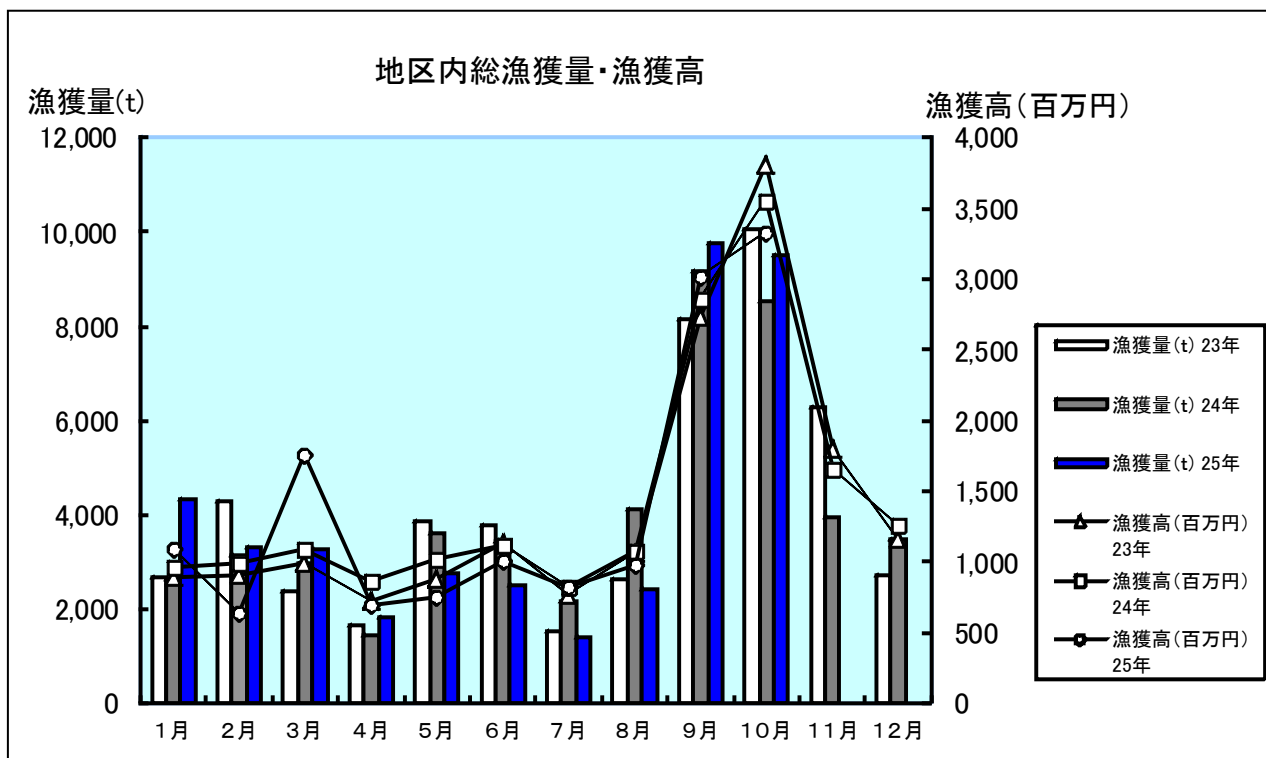
〔総括〕

漁業は、漁獲高は前年を上回ったが、漁獲金額は 昆布等の減少により前年を下回った。秋サケの漁獲高は、地域差がみられるものの概ね回復基調となっている。軽種馬生産業は、今年最後の競りが終わり、総売上、売却率は前年を上回ったものの、当歳馬の競りでは、売却馬が前年の半数と低調であった。建設関係は公共工事発注の増加から堅調に推移している。また、一部地域では消費税増税前の新築発注などの動きも見られた。地区内の経済状況は一部に持ち直しの動きがみられるものの、主要産業である漁業や軽種馬産業に先行き不透明感が残り本格的な景気の回復を実感出来ていない。

漁業・水産加工業

*〔沿岸漁業〕たこ、かれい漁等。〔沖合い漁業〕底曳き網、つぶ漁等。

総漁獲量 9,530 t・金額 3,327百万円(前年同月比 1,015 t 増・219百万円減)。



底曳網漁……………	2,241 t・217 百万円	(同	786 t 増・	23 百万円減)
定置網漁……………	5,098 t・2141 百万円	(同	855 t 増・	80 百万円増)
かれい漁……………	36 t・14 百万円	(同	6 t 減・	1 百万円減)
たこ漁……………	99 t・55 百万円	(同	10 t 増・	13 百万円増)
つぶ漁……………	145 t・160 百万円	(同	25 t 増・	3 百万円増)
いか漁……………	460 t・146 百万円	(同	109 t 増・	41 百万円増)
たら漁……………	146 t・33 百万円	(同	89 t 減・	41 百万円減)
さんま漁……………	881 t・75 百万円	(同	376 t 減・	20 百万円増)
めぬけ漁……………	7 t・2 百万円	(同	増減なし・	3 百万円減)
ししゃも漁……………	71 t・90 百万円	(同	80 t 減・	47 百万円減)
ほっけ漁……………	18 t・5 百万円	(同	増減なし・	1 百万円増)
昆布……………	225 t・348 百万円	(同	219 t 減・	281 百万円減)
その他……………	103 t・41 百万円	(同	増減なし・	19 百万円増)

- ・ 10 月の水揚げ量は前年に比べ、定置網、たこ、いか漁等の増加により前年を上回った。一方、昆布、たら、ししゃも漁等の減少により漁獲金額は同比 219 百万の減少となった。
- ・ さんま漁は同比 376 t の減少ながら、20 百万の増加となった。
- ・ 日高海区漁業調整委員会は、10 月末までの日高沿岸秋サケ定置網の漁獲速報をまとめた。日高 3 漁協（えりも、ひだか中央、ひだか）は、漁獲量が前年同期比42.3%増の 7,421^ト、漁獲高が同25.4%増の 32億415万円となった。1 匹当たりの^キ単価は、同比 58円安い 432円。昨秋と比べ、海水温が平年並みで推移するなど生育環境も良好。しかしながら、過去 5年平均比では地区別に好不調に差があり、えりも以東西部えりも町では 70.8%にとどまっている。
(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

*〔軽種馬生産業〕

- ・北海道市場で開かれた「オータムセール」は、当歳馬と1歳馬を合わせ728頭が上場し、390頭を売却。売却総額は前年比7,082万円増の11億9,658万円、売却率は前年の51.23%から53.57%と2.34ポイント上昇した。一方、当歳馬の競りの売却は、前年の半数の7頭（上場58頭）と少なく低調だった。
- ・軽種馬商社のジェイエス主催「秋季繁殖馬セール2013」が開かれた。セールは過去最高の223頭が上場し、138頭が売却された。売却総額は5億144万円。売却率は61.88%、平均価格は363万円の前年比140万円の減少となった。

*〔農 業〕

- ・農林水産省北海道事務所によると、平成25年産米の道内全体の作況指数は「105」。日高の作況指数は「104」で、予想収穫量は7,810トと見込んでいる。作付面積は前年比50ヘクタール減の1,550ヘクタール。ここ数年の道内の作況指数は23年「105」、24年「107」と夏場好天に恵まれ豊作が続いている。

*〔畜産業〕

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数115頭（前年129頭） 金額7,669万円（同6,668万円）。価格は、仔牛が44万円（前年38万円）、肥育牛は95万円（同76万円）となった。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数44頭（同62頭） 金額は2,260万円（同2,456万円）。価格は牝が55万円（同46万円） 牝は45万円（同34万円）であった。

建設業

*〔公共工事〕

- ・町発注（新ひだか～広尾地区）工事は、件数68件、金額610百万円（前年54件、492百万円）。工事発注状況は件数、金額で前年を上回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、2,360百万円（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）。前年同月比231百万円・10.9%上回り、累計（4月～10月）でも27,391百万円、同比9,320百万・51.6%上回った。

*〔建設業〕

- ・北海道生コンクリート工業組合がまとめた2013年度上期（4月～9月）の生コン出荷実績によると、全道は196万8700m³で前年度の上期よりも9%アップした。日高地域は政府による経済対策の効果で、官公需が53,565m³、民需が11,293m³で前年比33.9%増加した。

*〔建築確認申請〕

- ・10月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は14件となった（前年15件）。

木材・製材業

*〔木材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が 653 t (前年 813 t) で前年比 20% の減少。出荷金額は 9,697 千円 (同 13,598 千円) で同比 29% の減少となった。

*〔製材〕

- ・秋サケ用木箱の生産、建築材等の受注にて稼動。

卸・小売業

*〔卸売業〕

- ・野菜の入荷は、北海道産が 7 割で本州産が 3 割の仕入である。ナス・さつまいも・オクラ・ニラ等は本州産、道内産の内 2 割程度が地物で、白菜、キャベツ、大根、ホウレン草、ピーマン、トマトが入荷している。果物は 8 割が本州産で、道内産は 2 割である。仕入価格は、野菜、果物共に前年に比べ高値で推移している。

*〔小売業〕

- ・新ひだか町は、ピュア1階部分の核店舗として3月から出店交渉を続けていたトライアルカンパニー(本社・福岡市)に対し、町側から協議の終結を伝え、交渉を断念した。今後は出店に向けて動いている地元有志との協議に移る。
- ・家電最大手のヤマダ電機は11月4日に静内店を閉鎖する。同社は、静内店のほか紋別や美唄店、深川店も閉店する。いずれの店舗も店舗面積が400坪程度で、人口2万人程度の地方都市での出店スタイルだった。小型店に乗り出したばかりだが、一気に戦略を転換、小型店の損益選別を進め撤退を決めた。
- ・新車月間登録台数(新冠～えりも地区)は、152 台で前年同月比 2 台の増加となった。累計(1-10 月)は 1,554 台で同比 216 台下回った。

*〔その他〕

- ・みついし農協が販売する三石地区のブランド米「どんまい」が、かつての三石産名馬から名称をとり、「トキノミノル」と変えて販売される。時を刻んで実った米への感謝と同馬のようにいつまでも愛されてほしい—との思いが込められている。
- ・農薬と化学肥料の使用を減らした「浦河の特別栽培米」が町内で販売される。米農家 2 軒が「安全、安心な浦河の米を消費者に届けたい」との思いで生産。A コープ荻伏店と野菜直売所「畑のうた」(堺町東 2) で取り扱われる。

倒産・雇用状況

* 〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産件数は 0件(前年同月 0件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は 4件、3億7千万円(同1件、同1千万円)。

* 〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は26件(前年同月34件)、負債総額 87億2千万円(同74億6千万円)、倒産件数は前月比 4件増加、前年比では 8件の減少となった。(東京商工リサーチ)

* 〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は959件(前年同月1,035件)、負債総額は 1,553億5千万円(同2,393億5千万円)となった。
- 東日本大震災関連倒産は24件で、累計件数は1,327件(11月8日現在)。(東京商工リサーチ)

* 〔雇 用〕

- 10月の浦河地区の月間有効求人倍率は 0.88倍で前年比 0.16ポイント、前月比 0.02ポイント上回った。有効求人数は 768人で前年比 133人増加、前月比で 1人の減少となった。有効求職者数は 869人で前年比18人、前月比22人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は 0.79倍で前年比 0.18ポイント、前月比 0.02ポイント上回った。

その他

* 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 10／ 6 第 48 回 農林水産省賞典 京都大賞典 (G II)
ヒートザターゲット号 (新冠町 ノースヒルズマネジメント 殿生産)
- 10／13 第 18 回 秋華賞 (G I)
メイショウマンボ号 (浦河町 高昭牧場 殿生産)
- 10／14 第 61 回 府中牝馬ステークス (G II)
ホエールキャプチャ号 (新ひだか町 千代田牧場 殿生産)

* 一般会計における健全化指標

(単位：％)

町 名	実質公債費比率	将来負担比率	道内順位
日 高 町	12.3 (14.0)	74.4 (82.9)	74
平 取 町	9.7 (11.8)	—	121
新 冠 町	14.8 (16.6)	46.1 (55.0)	39
新ひだか町	14.3 (15.6)	96.2 (102.1)	45
浦 河 町	15.8 (16.6)	92.4 (99.6)	26
様 似 町	12.4 (16.1)	43.7 (54.8)	70
えりも町	14.1 (15.0)	41.5 (56.5)	47

市町村の収入に対する負債返済額の割合を示す 24 年度「実質公債費比率」で日高管内 7 町は地方債の発行に知事許可が必要となる 18%以上の基準を上回った町はなく、浦河町の 15.8%を最高に、9.7%と最低の平取町まで各町で財政の健全化が進んでいる。左表参照。かっこ内は前年。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《主旨 目標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成25年10月現在)

(単位:人)

町 村 別	人 口		世 帯		
	人 数	前年同月比	前 月 比	世 帯 数	前年同月比 前 月 比
平 取 町	5,480	-90	-7	2,579	-23 -5
日 高 町	13,134	-282	-21	6,481	-69 -17
新 冠 町	5,784	-28	5	2,698	14 4
新ひだか町	24,770	-336	-41	12,199	-35 -23
浦 河 町	13,535	-195	-5	6,935	-43 -4
様 似 町	4,833	-176	-21	2,264	-50 -12
え り も 町	5,217	-111	-18	2,149	-14 -4
日高地区合計	72,753	-1,218	-108	35,305	-220 -61
広 尾 町	7,643	-143	-15	3,500	5 3
大 樹 町	5,910	-40	9	2,652	-10 3
日高・十勝地区合計	86,306	-1,401	-114	41,457	-225 -55
札 幌 市	1,929,645	7,333	1,163	1,004,720	11,353 1,051
江 別 市	120,871	-535	69	54,990	382 69
石 狩 市	60,002	-478	-79	26,942	183 -17
北 広 島 市	59,939	-349	31	26,492	150 17
恵 庭 市	68,883	-233	7	31,055	143 2
千 歳 市	95,449	500	62	46,274	613 20
石狩地区合計	2,334,789	6,238	1,253	1,190,473	12,824 1,142
苫 小 牧 市	174,372	-49	-39	85,727	940 10
厚 真 町	4,738	-81	-3	2,089	6 -1
む か わ 町	9,275	-204	-21	4,515	-16 -13
胆振地区合計	188,385	-334	-63	92,331	930 -4
営業区域合計	2,609,480	4,503	1,076	1,324,261	13,529 1,083

注:平取町、日高町、えりも町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。(資料所:各町村)

2 労働需給状況(平成25年10月)

(単位:人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月 間 有 効 求 人 数	768	78,928	20.94	17.53	-0.13	1.95
月 間 有 効 求 職 者 数	869	99,441	-2.03	-9.08	-2.47	-0.82
月 間 有 効 求 人 倍 率	0.88	0.79	0.16	0.18	0.02	0.02

(資料所:浦河職業安定所)

3 建築確認申請(平成25年10月)

(単位:件)

		件 数	前 年 同 月 比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	14	-1	3
(新ひだか町～広尾町)	25/4～25/10 累計	104	-3	

(資料所:各町村)

4 企業倒産状況(平成25年10月)

(単位:件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	4	37	3	36	小売業2件、建設業1件	苫小牧市2件、千歳市2件
うち新ひだか町～えりも町	0	0	0	0	製造業1件	
北 海 道	26	872	-8	126		
全 国	959	15,535	-76	-8,401		

(資料所:東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成25年10月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前 年 同 月 比	前 月 比	残 高	前 年 同 月 比	前 月 比
121,747	0.61	-1.92	51,562	-7.49	-2.35

(資料所: 浦河・静内金融会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	25年10月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	446	-20.92	-18.01
交換金額	808	-8.80	-2.53
不渡り手形枚数	46	—	-24.59
不渡り手形金額	22	—	-26.67

(資料所: 浦河・静内金融会)

7 乗用車新車登録台数(普通・小型乗用、軽自動車(軽トラ含む))

(単位: 台)

町 名	25年10月の 登 録			25/1月～25/10月迄の累計	
	台 数	前 年 同 月 比	前 月 比	台 数	前 年 同 期 比
新 冠 町	16	-2	-9	200	11
新ひだか町	60	-7	-5	657	-199
浦 河 町	46	7	9	397	12
様 似 町	14	2	0	148	-23
え り も 町	16	2	-2	152	-17
合 計	152	2	-7	1,554	-216

(資料所: 自販車室蘭支部、室蘭軽自動車協会)

8 気象情報(札幌管区気象台発表)

10月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	12.7	238.0	159.1	0.7	239.7	91.0	
広 尾	11.8	386.5	152.9	0.9	225.5	91.3	

(資料所: 国土交通省・気象庁)

9 各町の水道使用量(平成25年10月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	98,411	-1.2	48,506	1.5	146,917	-0.4
新ひだか町三石	26,699	-2.7	17,969	104.0	44,668	23.3
浦 河 町	61,936	-2.7	29,777	-3.1	91,713	-2.9
様 似 町	27,409	-5.7	13,023	-10.7	40,432	-7.3
え り も 町	25,562	-3.4	11,780	-1.2	37,342	-2.7
広 尾 町	35,827	-5.1	15,921	-14.7	51,748	-8.3

* 広尾町は25年9月分

(資料出所: 各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業などの幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
今回は、日高管内のお米について紹介します。

○日高管内のお米について

「万馬券」「ルシナ美人」「判官伝説」…。これ、何の名前だと思いますか？

これらは、全て日高管内で生産されているブランド米の名前なのです。

北海道のお米の生産地といえば、石狩平野を中心とする地域をイメージされる方が多いと思いますが、日高でも生産が行われています。現在、管内各地域でプライベートブランド米（PB米）がAコープを中心に発売されています。ホッカイドウ競馬開催最終日の11月14日には、門別競馬場でPB米の新米販売・試食イベントを行うなど、PR活動も進められています。

日高管内のPB米は、次のとおりです。

「かあちゃんもう一杯」「せせらぎ米」（JA平取）、「ルシナ美人」（JA富川）、
「馬舞米（うまいべ）」（JA門別）、「判官伝説」（JA新冠）、「万馬券」（JAしずない）、
「トキノミノル」（JAみついし）、「浦河の特別栽培米」「アポイ米」（JAひだか東）

最近では、日高管内でも特別栽培米や、低タンパク米などの高品質で良食味なお米の生産も拡大しています。特別栽培米とは、節減対象農薬の使用回数、化学肥料の窒素成分量がいずれも慣行の50%以下で栽培されているお米で、低タンパク米とは、米に含まれるタンパク質の含有率が6.8%以下のものです。タンパク質含有率が低いと、米粒に水分が入りやすくなりふっくらしたご飯が炊けます。

新ひだか町三石地区と浦河町では、本年よりPB米のネーミングを一新し、よりおいしく、安心・安全なお米としてブランドイメージの向上を図っています。

他にも、管内PB米には、馬産地日高の特色を生かして競走馬や地元の名勝のイラストを盛り込んだユニークなデザインのパッケージや、北海道やJAなどで結成された「北海道米の新たなブランド形成協議会」の認定を受けたものがあります。

日高のお米についての詳細は、日高振興局農務課のホームページをご参照下さい。

(<http://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/hidakanokome.htm>)



三石産米「トキノミノル」（低タンパク米）



浦河産米「浦河の特別栽培米」

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成26年3月31日(月)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料。
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年0.95% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間 : 平成25年4月1日(月)～平成26年3月31日(月)
- ◎ 資金使途 : 住宅新築・購入・リフォーム・他行借換え・住宅に係る諸費用・保証料等。
- ◎ 融資金額 : 資金使途、保証条件等により最大8,000万円以内。
- ◎ 間融資期 : 1年以上最大35年以内(資金使途、建物の構造及び取扱保証会社等により期間が異なります)。
- ◎ 種類 : ①固定金利特約型(有担保 固定金利特約期間 ～3年 5年 7年 10年)
②変動金利無担保扱い、③全期間固定金利無担保扱い
- ◎ 返済方法 : 元金均等または元利均等返済方式。ご返済金額の50%までボーナス併用返済可能。
- ◎ 保証人 : 保証会社の保証を受けられる場合、原則保証人不要。場合により連帯保証人1名以上。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年1.30% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間 : 平成25年4月1日(月)～平成26年3月31日(月)
- ◎ 資金使途 : 自家用車両のご購入、免許取得、車検、修理等の費用
- ◎ 融資金額 : 500万円以内。
- ◎ 融資期間 : 最長8年以内。お取扱保証会社により異なります。
- ◎ 返済方法 : 毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資額の50%まで半年毎ボーナス併用償還も可能。
- ◎ 保証料 : ご融資時一括払い、お取引金利に加算する毎月払いをご選択いただけます。
保証料率は保証会社の定めによる料率。
- ◎ 融資対象 : 満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。

※ ひだかしんきん「特別金利定期預金」キャンペーン中！

キャンペーン特別金利 1年もの0.100% 3年もの0.150% 5年物0.25%

- ◎ 取扱期間 : 平成25年9月2日(月)～平成25年12月30日(月)
- ◎ 預入期間 : 1年、3年、5年ものスーパー定期預金(自動継続扱い)または、大口定期預金(自動継続扱い)
- ◎ 預入金額 : 10万円以上。
- ◎ 預入条件 : 原則、新規受け入れ預金を対象とさせていただきます。※新規受入預金には、定期預金、要求性預金からの預入を含みます。
- ◎ 取扱店舗 : 全店(札幌支店を除く。)
- ◎ 期限前解約 : 期限前解約の場合には、当庫所定の中途解約利率を適用させていただきます。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
ATM	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4	☎ (011) 200-7070

三井生命札幌共同ビル4階

ATM 営業時間 平日 8:45～18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00～17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00～17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00～16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00～18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロアー

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00～19:00 日曜 9:00～19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロアー

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00～19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4114

FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>